

A. ギフトボックス (Gift Boxes)

問題名	ギフトボックス (Gift Boxes)
実行時間制限	2秒
メモリ制限	1 GB

今年の EGOI はボンで開催される.主催者は,コンテストに参加する各チームに対し,最大 1 個のギフトボックスを配布することを考えている.ここで,各チームには 0 から T-1 までの番号が付けられている.今,選手は一列に並んでいるが,順番がバラバラであり,もしかしたら同じチームの選手が隣同士になっていないかもしれない.なお,列に 2 人以上の選手がいるようなチームが少なくとも 1 つは存在する.さて,列の中には N 人がおり,i 人目はチーム a_i に属する.問題は,各チームが最大 1 個しかギフトボックスを受け取ってはならないことである.そこで主催者は,ギフトボックスの配布をスムーズに進めるため,配布を 1 回だけ一時停止することを決めた.すなわち,何人かの選手をスキップした後,配布を再開する.厳密に書くと,主催者は 1 つの連続する区間 $[\ell,r]$ の参加者についてのみ,ギフトボックスを配布しない.

ここで、すべてのチームがギフトボックスを受け取る必要はない.しかし、主催者はどのチームも2つ以上のギフトボックスを受け取らないという条件の下で、ギフトボックスを受け取るチームの数が最大になるようにしたい.すなわち、これはスキップされる選手の数を最小化することと同じである.それでは、スキップされる選手の数を最小化するにはいつ配布を一時停止・再開すべきか.主催者のために、その答えを求めよ.

入力

入力の1行目は2つの整数T,Nからなる.Tはチームの数を,Nは選手の人数を表す.

入力の2行目はN個の整数 a_i からなり,i番目の整数は列のi番目にいる選手がどのチームに属するかを示す.ここで,0以上T-1以下のすべての整数が一度以上現れることが保証される.

出力

2 つの整数 ℓ,r を出力せよ.ここで, ℓ は最初にスキップされた人の番号を表し,r は最後にスキップされた人の番号を表す.ここで, ℓ と r は 0 から N-1 までの範囲でなければならない.ここで,もし複数の解答が存在する場合,その中のどれを出力しても正解となる.

制約·採点形式

- $1 \le T < N \le 500000$.
- $0 < a_i < T 1$.

あなたの解答は各小課題ごとに評価され、小課題にはそれぞれ配点が割り当てられている.各小課題は 複数のテストケースからなる.各小課題について得点を得るためには、その小課題に含まれるすべての テストケースに正解する必要がある.

小課題	配点	制約
1	8	N=T+1を満たす.すなわち, 2 回現れるチームは 1 つしかない.
2	11	$N=2\cdot T$ であり,すべてのチームについて,列の前半に 1 回,列の後半に 1 回現れる.
3	14	$1 \leq T < N \leq 500$.
4	21	$N=2\cdot T$ であり,すべてのチームについてちょうど 2 回現れる.
5	22	$1 \le T < N \le 5000$.
6	24	追加の制約はない.

入出力例

入出力例 1 は,小課題 1,3,5,6 の制約を満たす.下図のように,1 1 (青の実線) と 4 4 (赤の点線) の 2 つの出力が考えられる.どちらにしても,全 4 チームがギフトを受け取り,2 個以上のギフトを受け取るチームは存在しない.

入出力例 2 は,小課題 2,3,4,5,6 の制約を満たす.下図のように,0 2 と 3 5 の 2 つの出力が考えられる.両方の場合で,全 3 チームがギフトを受け取る.

$$1\ 0\ 2\ 2\ 1\ 0$$

入出力例 3 は,小課題 3,4,5,6 の制約を満たす.最適解では,下図のように 3 チームがギフトを受け取る.具体的には,それぞれチーム 0,2,3 に属する 0,1,7 番目の選手がギフトを受け取る.これが唯一の最適解である.

$0\ 2\ \underline{0\ 1\ 2\ 1\ 3}\ 3$

入出力例 4 は,小課題 3,5,6 の制約を満たす.下図のように,0 3 と 1 4 の 2 つの出力が考えられる. 両方の場合で,2 つのチーム (チーム 0 および 1) がギフトを受け取る.ここで,チーム 2 はギフトを受け取らない.なぜなら,チーム 2 がギフトを受け取った場合,チーム 0 または 1 が 2 個のギフトを受け取ることになり,これは禁止されているからである.

112010

入出力例 5 は,小課題 3,5,6 の制約を満たす.唯一の最適解は,下図のように 2 3 である.全 4 チーム がギフトを受け取る.

 $0\ 1\ \underline{2\ 0}\ 3\ 2$

入出力例 6 は,小課題 3,5,6 の制約を満たす.下図のように,最大 5 チーム中 4 チームがギフトを受け取る.チーム 3,4,1,0 に属する 0,9,10,11 番目の選手がギフトを受け取る.これが唯一の最適解である.

 $3 \underline{3} \underline{3} \underline{1} \underline{2} \underline{0} \underline{3} \underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{4} \underline{1} \underline{0}$

入力	出力
4 5 1 3 0 2 3	1 1
3 6 1 0 2 2 1 0	0 2
4 8 0 2 0 1 2 1 3 3	2 6
3 6 1 1 2 0 1 0	0 3
4 6 0 1 2 0 3 2	2 3
5 13 3 3 3 1 2 0 3 3 2 1 4 1 0	1 9